

令和元年7月2日

在ミラノ日本国総領事館・警備

## 北イタリア治安情勢通報

**地下鉄利用時は周囲に十分注意を払きましょう！**

～ ミラノ地下鉄内のスリ被害が続発中！ ～

ミラノ市内の地下鉄利用時におけるスリ被害は、従前より断続的に発生しているところ、今春より特に発生が顕著となっており、当館で把握している盗難等被害の実に半分以上を占めている状況にあります。

犯人像の一例は下記のとおりですが、各種イベント、会合等によりミラノ市内が来訪者で増加するに伴い、スリ犯人も絶好の機会と捉えて犯行に及びます。

本資料を参考に十分ご注意くださいとともに、来伊される家族や知人、会社の同僚等広く注意喚起していただくようご協力お願い致します。

### 1. 犯人像の一例

20～30代、2、3人組の女性、片手に犯行を隠すために上着等を所持



## 2. 犯行手口

- (1) プラットフォームで日本人等のターゲットを探し、電車に同乗する
- (2) ターゲットを取り囲み、仲間の一人が停車駅を訪ねるなど注意をそらす
- (3) 他の仲間が所持している上着等で手元を隠しながら財布等を擦る  
犯行後は直後の停車駅で一斉に降車

## 3. アドバイス

- 地下鉄駅構内、電車内では常に周囲に注意を払い、友人等との会話、携帯電話の使用等に夢中にならない

一人より、二人以上の時の方が、注意力散漫になる傾向にあります。

- 電車の乗降扉付近には立たず、車両の中程に移動する

電車の乗降口扉上部に掲示されている路線図を利用し、被害者の注意をそらして犯行に及ぶ傾向にあります。また、車両中程には座席に座る乗客の視線があるので、犯行を躊躇する可能性があります。

- 停車駅を聞かれる等声をかけられた場合には、スリを疑い、自分の荷物に注意を向ける

安全に対処する自信がなければ、仮に犯人の言語が分かったとしても、分からないふりをしてその場から離れるか、自分の荷物をしっかりと把持しましょう。

本通報に関する問い合わせ先

総領事館代表電話：02-6241141 [info@ml.mofa.go.jp](mailto:info@ml.mofa.go.jp)